



## 注意！新型ノロウイルス「GII.17」

### しっかり予防!! 今年も流行の恐れ



ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒は、秋から冬に流行します。H27年初めから、ノロウイルス「GII.17」変異株が発生しています。ほとんどの人は、この型の免疫を持っていないため、今冬広く流行する恐れがあります。新型といっても、症状や予防・処置の方法もこれまでと変わりません。有効なワクチンや抗ウイルス剤はないので、周りの方々と一緒に感染を予防することが大切です！

### どのように感染するの？

- ①汚染された食品(特にカキ等の二枚貝)を生あるいは十分に加熱しないで食べる
- ②感染した人が手洗い不十分のまま調理する等でウイルスが付着してしまった食品を食べる
- ③感染した人の便や嘔吐物、またはウイルスが付着したトイレやドアノブ等から手を介して口に入る
- ④感染した人の便や嘔吐物が床や衣類等につき、乾燥して空気中に舞い上がり、口から入る など  
ウイルスが口から体内に入ることによって感染します。感染から1~2日で、嘔吐・下痢・腹痛等の症状がでます。



### 予防するには？

- ① 帰宅後・食前・トイレ後・調理前等に必ず石鹸で手洗い(30秒間×2回洗いが効果的!!)

手洗いは、手についているウイルスを減らす有効な方法です。

爪は短くしておき、時計や指輪を外し、石鹸を泡立てて汚れをこすり落とすように丁寧に洗い、流水でしっかり洗い流します。

※アルコール消毒は、ノロウイルスにはあまり効果がありません。

- ② 調理の際は中心部までしっかり加熱(特に貝類は中心部が85℃~90℃で90秒以上)
- ③ 調理器具等を清潔に保つ

ノロウイルスに効果があるのは、「次亜塩素酸ナトリウム」または「加熱(85℃以上で1分以上)」です。

- ④ 家庭内に感染した人がいたら、二次感染予防

便や嘔吐物の処理には、使い捨ての手袋やマスク、エプロン等を使い、「次亜塩素酸ナトリウム」で消毒します。処理後は手洗い・うがい・換気をします。症状がなくなった後も1週間(長くて1ヶ月)は便中にウイルスが排出されるため注意が必要です。

「次亜塩素酸ナトリウム」は、市販の塩素系漂白剤にも含まれています。処理するものに含ませて、希釈して使用します。(酸素系漂白剤には含まれていません)

詳しい情報は厚生労働省ホームページ「ノロウイルスに関するQ&A」をご覧ください。

ノロウイルスQ&A

検索

汚れが残りやすいところ

